

【 検 査 】

325 全身性エリテマトーデス（SLE）の疑いに対する抗DNA抗体定性の算定について

《令和6年10月31日》

○ 取扱い

全身性エリテマトーデス（SLE）の疑いに対するD014「17」抗DNA抗体定性の算定は、原則として認められる。

○ 取扱いを作成した根拠等

抗DNA抗体定性は、DNAに対する自己抗体を検出する検査であり、全身性エリテマトーデス（SLE）に対する特異性が高い抗体であると同時に疾患活動性を反映する抗体でもある。したがって、全身性エリテマトーデス（SLE）の疑いに対しても有用な検査と考える。

以上のことから、全身性エリテマトーデス（SLE）の疑いに対するD014「17」抗DNA抗体定性の算定は、原則として認められると判断した。